

手持ちの音声データを使って音声教材を作成する

dot sticker シリーズでは、お手持ちの CD 付き教材などから音声ペン教材を作成することができます。本マニュアルではその作成方法を説明します。

※作業は必ず dot sticker と、専用の音声ペン(G-Speak)を使用して行ってください。その他の音声ペン、または外観が同じ他シリーズの音声ペンを使用すると、内部のファームウェアが違うことで正しく動作しなくなったり、故障の原因となります。

※ご利用になる音声データは著作権や利用規約などをご確認の上、ご自身の責任の範囲内でご利用ください。当社がご使用になった音声データにより起こったいかなる問題にも責任を負いかねます。

用意するもの



音声データ (MP3, WAV)



dot sticker ・ G-Speak



SoundLinker



PC



microUSB ケーブル

1. 音声データ (MP3・WAV) を準備する

音声データは MP3 もしくは WAV 形式で準備してください。その他のデータ形式や CD などの場合は、市販のソフトなどで変換や取り込みを行いデータを準備してください。

※MP3, WAV 形式以外の音声データはご利用になれません。

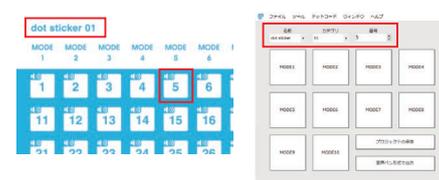
※SoundLinker はドットコードに音声を紐づけるためのソフトのため、音声の取り込みや編集はできません。市販のソフトやフリーソフトなどを使用し、ご自身の責任範囲内でデータをご準備ください。



2. SoundLinker を使用して dot sticker に音声をリンクする

1) SoundLinker を起動します。(SoundLinker のインストール方法は別途 SoundLinker ユーザーマニュアルを参照ください)

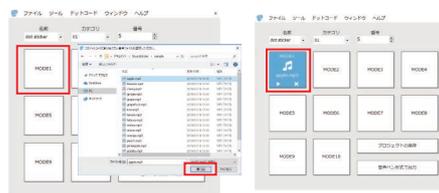
SoundLinker の設定をします。名前のプルダウンから「dot sticker」、カテゴリーは「使用する dot sticker のシート番号」、番号は「音声リンクさせるステッカーの番号」を選びます。



2) 次に音声をリンクさせたいモードのボタンをクリックし、開いたウィンドウから設定したい音声ファイルを選び「開く」をクリックします。選択したモードボタンが青くなれば設定が完了しています。

同様の手順で、メニューのドット番号を 6、7 と切替えて音声を設定してください。

※1つのドットコードにつき、10モードまで音声の設定が可能です。例えば5番のドットコードのモード1には日本語で「りんご」の音声を、モード2には英語で「apple」の音声を設定しておけば、音声ペンで使用する際にモード切替えステッカーをタッチするだけで、同じ5番のドットコードをタッチした場合でも読みだす音声を変えることができます。



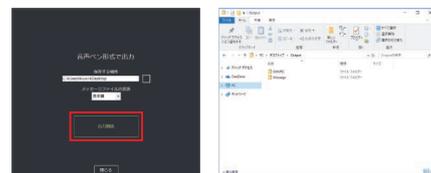
3) 使いたいステッカーすべての音声リンク設定が終了したら、音声ペン用の音声データを出力します。

右下にある「音声ペン形式で出力」をクリックします。開いた出力ウィンドウの「保存する場所」からファイルの書き出しを行う場所(デスクトップなど)を指定します。

※ファイルを出力する際、音声ペンの設定が G-Speak になっていることをあらかじめ確認しておいてください。メニューバーの「ファイル」から「設定」を開き、G-Speak になっているか確認します。G-Talk になっている場合は画像右下の○を押して変更してください。



- 4) 保存先を指定すると「出力開始」が黄色に変わるので、クリックして出力します。指定した保存場所に「Output」フォルダが作成されます。Output フォルダの中に「GMVRC」と「Message」という2つのフォルダができていることを確認してください。



3. G-Speak に出力した音声ファイルデータを入れる

- 1) G-Speak 本体の電源がオフになっていることを確認し、データ通信が可能な micro-USB ケーブルで G-Speak を PC に接続します。G-Speak 本体の LED がオレンジ色に点滅し、PC 側でリムーバブルディスクとして認識されていれば接続は完了です。
- 2) G-Speak のフォルダを開きます。開いたらそちらへ先ほど SoundLinker で出力した「GMVRC」フォルダと「Message」フォルダをコピーします。(このとき G-Speak 内に他のファイルが入っている場合はバックアップなどを取った上で削除し、何もない状態にしてからファイルコピーを行ってください)
- 3) データのコピーが完了したら、G-Speak を取り外します。



4. 動作確認をする

最後に G-Speak に正しく音声ファイルが入れているか、動作を確認します。ペン本体の電源を入れ、dot sticker にタッチしてリンク設定した音声がかかるか確認してください。



【FAQ】

- Q. 出力した音声ファイルを G-Speak に入れたのに音が鳴りません。
- A. 音声を設定したモードに音声ペンになっていますか？モード1に音声をリンクさせていても、音声ペンがモード2やモード3などになっている場合、音声を読み出すことはできません。設定したモード番号の dot sticker にタッチしてから再度お試しください。
- A. 音声ファイルの出力は G-Speak でできていますか？ SoundLinker のメニューバーの「ファイル」から「設定」画面を開きます。G-Talk になっている場合は画像右下の○で G-Speak に変更してください。G-Speak に変更できたら、手順の 2.(3) 以下の方法で再度音声ペン用データを出力し、G-Speak ヘデータをに入れてお試しください。

